

1. 何故 デュボアは短い8mm毛丈なのか？

一般的なブラシ毛丈と比べ、短い8mmブラシは
せまいお口の中のスミズミまで届きます。



2. 何故 デュボアは大きいブラシヘッドなのか？

小さなブラシヘッドでは、同じ部分を使うので毛削れて効果的に
磨けませんが、大きいブラシヘッドでは下の説明の様に
3つのブラシ部分の使い分けができます。

効果的な使い方

約100g～150gほどのブラシ毛が広がらない程度の力で毛先をあて、
歯並びのカーブ形状に合わせてこする感覚で磨いてください。

いままでの歯ブラシとは違う新しいオーラルヘルスケアを実感してください。

- ペンを持つように軽く握ってください。

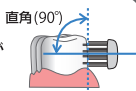


- 磨く部分に合わせて握り方を変えてください。



- ブラシ毛は歯の面に対して
直角にあててください。

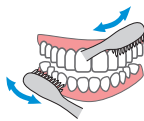
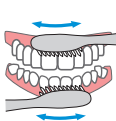
- 強く斜めにあて過ぎると毛が曲がり、
汚れが除去できずブラシ毛を
痛める原因にもなります。



1 前歯と左右

- ブラシを小刻みにこする様に
ブラッシング＆マッサージします。

- 歯並びのカーブ形状に
沿ってブラッシング
してください。

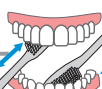


2 前歯の裏側

- 裏側の汚れを除去します。



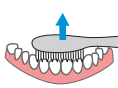
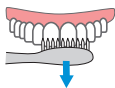
- 上の前歯は図の様にブラシの
「かかと」をお使いください。



- 下の前歯は図の様にブラシの
「中央部」をお使いください。

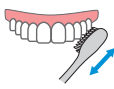
3 歯間

- 歯間の汚れを歯の根元から歯先に向かって
かき出す様に使ってください。



4 奥歯の左右

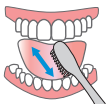
- 奥歯にブラシ毛先を当て、
ブラッシングします。ブラシの
「つま先」を使う事で奥歯の裏側
の汚れをかき出す様に除去します。



- ブラシの「つま先」をお使いください。

5 舌の表・裏

- 舌の表面の汚れを優しくこする様に
除去します。舌をブラシ毛の
「全体」をなめる様にしてこすりつけると
舌の裏側の汚れを除去します。



- ブラシ「全体」をお使いください。

6 水を含んでお口の中の 洗い流し

- 最後に水を適量含み、ブラシでお口の中全体の
洗い流しを行って終了です。



この様に磨くと効果的なブラッシング＆マッサージが素早く出来てブラシ毛も長持ちします。
個人差がありますが2～3分間がブラッシングの目安です。

※ ブラシ毛は水を含むと柔らかくなります。ご使用後は水気を良く切って、乾燥させて下さい。
2本のブラシを交互に使い分ける事で最適な状態でお使い頂けます。

「歯間ブラシ / デンタルフロス」との併用で歯垢除去効果が向上します。